

主催:彩の国いきがい大学熊谷学園校友会連絡協議会

# 平成30年度 学習会

9月08日(土) 13:00~17:00

熊谷市立文化ホール文化会館 大ホール

## 【スケジュール】

- ・受付 12:30~
- ・開場 13:00~
- ・開会挨拶 13:20~
- ・開演
- 第1部 13:40~  
(休憩 20分)
- 第2部 15:00~
- ・閉会挨拶 16:20~
- ・退場 16:30~

## 【プログラム】

- 【第1部】講演 13:40~14:40  
気象予報士 下山 紀夫  
気象予報士による気象に関する講演  
~~休憩 20分~~
- 【第2部】演芸 15:00~16:15  
「さくら弦楽四重奏団」の演奏  
\*第1 バイオリン 伊藤康平氏  
\*第2 バイオリン 伊藤朝子氏  
\*ヴィオラ 吉岡千鶴氏  
\*チェロ 古末行一市



(文化センター外観)



(舞台)

## 《出演者のプロフィール》

### 「第1部」講演

#### ● 気象予報士 下山 紀夫氏

- ・ 昭和 39 年：熊谷高等学校卒業
- ・ 昭和 43 年：気象大学校卒業
- ・ 昭和 43 年：富士山測候所、各地の地方官署を勤務
- ・ 平成 18 年：鹿児島地方台長にて定年退官

#### 【現在】

- ・ 日本気象予報士会顧問
- ・ 日本気象学会天気予報研究連絡会委員長

#### 【主な著書】

- ・ 天気予報の為の天気図の見かた
- ・ 親子で見たい天気のはなし
- ・ 天気予報のつくりかた

### 「第2部」演奏

#### ● 「さくら弦楽四重奏団」

\* 「四人で作る一つの響きの追及」を理念とし、埼玉交響楽団コンサートマスター伊藤朝子を中心に結成、関東地方を中心に 20 年間にわたり演奏活動を行っている。

#### \* メンバー

- ・ 第一ヴァイオリン 伊藤 康平氏
- ・ 第二ヴァイオリン 伊藤 朝子氏
- ・ ヴィオラ 吉岡千鶴氏
- ・ チェロ 古末行一市

ー 曲名ー

1. R.ロジャース作曲 「エーデルワイス」

2. R.ロジャース作曲 「ドレミの歌」

3. モーツァルト作曲 ディヴェルティメント へ長調 K.138

・ディヴェルティメントは”喜遊曲”と訳されますが、当時の王侯貴族のサロンで伝送される娯楽音楽の事です。16歳のモーツァルトがザルツブルグで作曲したと言われ、大変親しみやすい曲です。

・「さくら弦楽四重奏団」の都合上、通知なしに曲の変更が有る場合は、ご了承ください。

4. 楽器紹介

5. モーツァルト作曲

セレナーデ「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」

K.525 より第1楽章

6. 古末行一編曲 「日本の秋」

・秋にちなむ日本の懐かしい曲をチェロの古末行一が弦楽四重奏用に編曲しました。

7. 久石 譲作曲 スタジオジブリ・メドレー

・おなじみのアニメソングの曲を集めてみました。「海に見える街」「さんぽ」「となりのトトロの3曲です」

8. 映画音楽メドレー

・かつての名画の音楽。「エデンの東」「ひまわり」「夏の日恋」の3曲です。

9. 見岳 章 「川の流れるように」

10. いずみたく 「見上げてごらん夜の星を」

11. 菅野よう子 「花は咲く」

12. 荒木とよひさ 「四季の歌」

13. 森山良子 「今日の日はさようなら」

14. 「ふるさと」



## 『歌集』

### 【川の流れるように】

①知らず 知らず 歩いてきた 細く長いこの道 振り返れば 遥か遠く 故郷が  
見える でこぼこ道や 曲がりくねった道 地図さえない それもまた人生  
ああ川の流れるように ゆるやかに いくつもの時代は過ぎて  
ああ川の流れるように とめどなく 空が黄昏に 染まるだけ

②生きることは 旅すること 終わりのないこの道 愛する人 そばに連れて 夢探  
しながら 雨に降られて ぬかるんだ道でも いつかはまた 晴れる日がくるから  
ああ川の流れるように おだやかなこの身を まかせていたい  
ああ川の流れるように 移り行く季節 雪どけを待ちながら

ああ川の流れるように おだやかにこの身を まかせていたい  
ああ川の流れるように いつまでも 青いせせらぎを 聞きながら

### 【見上げてごらん夜の星を】

見上げてごらん夜の星を 小さな星の 小さな光が ささやかな幸せを歌ってる  
見上げてごらん夜の星を ボクらのように 名もない星が ささやかな幸せを 祈っ  
てる 手をつなごうボクと おいかけよう夢を 二人なら 苦しくなんかないさ  
見上げてごらん夜の星を 小さな星の 小さな光が ささやかな幸せを歌ってる  
見上げてごらん夜の星を ボクらのように名もない星が ささやかな幸せを祈ってる

### 【花は咲く】

①真っ白な雪道に 春風香る わたしは なつかしい あの街を思い出す 叶えたい  
夢もあった 変わりたい 自分もいた 今はただなつかしい あの人を思い出す  
誰かの歌が聞こえる 誰かを励ましてる 誰かの笑顔が見える 悲しみの向こう側  
に 花は 花は 花は咲く いつか生まれる君に 花は 花は 花は咲く わたし  
は 何を残しただろう

②夜空の向こうの 朝の気配に わたしは なつかしい あの日を思い出す 傷つい  
て 傷つけて 報われず 泣いたりして 今はただ 愛おしい あの人を思い出す  
誰かの思いが見える 誰かとむすばれている 誰かの未来が見える 悲しみの向こ  
う側に 花は 花は 花は咲く いつか生まれる君に 花は 花は 花は咲く  
私は何を残しただろう 花は 花は 花は咲く いつか生まれる君に 花は 花は

花は咲く 　いつか恋する君のために

【四季の歌】

- ①春を愛する人は 心清き人 すみれの花のような ぼくの友達
  - ②夏を愛する人は 心強き人 岩を砕く波のような ぼくの父親
  - ③秋を愛する人は 心深き人 愛を語るハイネの様な ぼくの恋人
  - ④冬を愛する人は 心広き人 根雪を溶かす大地のような ぼくの母親
- ランララララ・・・・・・・・

【今日の日はさようなら】

- ①いつまでも 絶えることなく 友だちでいよう 明日の日を夢見て 希望の道を  
空を飛ぶ鳥のように 自由に生きる 今日の日はさようなら また会う日まで  
Mm h・・・ Mm h・・・ Mm h・・・ Mm h・・・
- ②信じあうよろこびを 大切にしよう 今日の日はさようなら また会う日まで  
また会う日まで

【ふるさと】

- ①兎 追いしかの山 小鮒つりし かの川 夢は今もめぐりて 忘れがたきふるさと
- ②如何にいます父母 つつがなしや ともがき 雨に風につけても 思いいずる  
ふるさと
- ③こころざしをはたして いつの日にかかえらん 山はあおきふるさと  
水はきよきふるさと



**大きな声でしっかり歌いましょう！**